

高山中学校 「春の祭典」金賞受賞

1月21日に鹿児島市の宝山ホールで行われた県音楽コンクール「春の祭典」に1年2組の生徒が参加しました。この日に向けて昼休みや放課後など、限られた時間の中で一生懸命練習に取り組んできました。

当日はその成果が発揮され、見事「金賞」を獲得することができ、生徒は大喜びでした。

参加に当たり、たくさんの方々から応援を頂きました。本当にありがとうございました。



宮富小学校 河川学習会

1月24日に、大隅河川国道事務所並びに二宮鉄工の方々を講師にお招きし、5・6年生を対象とした河川に関する学習を行いました。水門の役割や防災マップの活用の仕方などについて学んだ後、雨水水門を見学したり、水門の開閉やドローンの操作を体験したりしました。

生活を守ってくれる人たちや設備などについて学ぶよい機会となりました。

内之浦中学校 餅つき体験

12月14日に1年生が餅つき体験を行いました。内之浦水土里広域協定の皆様のご協力のもと、自分たちで収穫した餅米を使い、餅つき・餅つくりを行いました。

最初は餅米が餅のように柔らかくなるのか戸惑う様子が見受けられた生徒たちも、ご指導いただきながら上手に餅つきをすることができました。

また、まだ温かい餅をちぎり餅を作り上げるなど、普段の家庭生活ではなかなかできない貴重な体験をすることができました。



波野小学校 「ボッチャ」に挑戦

1月27日、県総合体育センターの方を講師に迎え、スポーツ・レクリエーション教室を実施しました。今回は、障がいの有無に関わらず誰でも楽しみ、競い合えるスポーツとして近年親しまれており、パラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」に挑戦しました。

この体験を通して、運動の楽しさを味わうと共に、友達と競い合い、協力し合いながら学習を進めることの大切さを学びました。今年は国体が本県で開催されることもあり、障害者スポーツへの関心も高まりました。